

# デジタルを活かした関係人口づくり DAO的考え方によって、デジタル島民を育成し持続的可能な島の未来を目指す



採択事業者名

DXを活用した中島の地方創生実行委員会

コンソーシアム構成員

株式会社NAKED | 株式会社for C

## 事業概要

### 目的

人口減少と高齢化という課題を解決するために、デジタル島民(県民)を創出する。DAO的な発想で集まったメンバーたちと共に、その土地の課題を解決し、地域の持続的な発展を促していく。

### 課題

#### 「人口減少」と「高齢化」

今までは、労働人口が多く、一次産業などの担い手も多くいました。しかしながら、高齢化などに伴って、人口が減少し、その担い手も減ってしまい、耕作放棄地なども増えてきています。このままでは、最終的に地域を支える一次産業が衰退してしまいます。



### 解決策

関係人口づくりをすることによって、地域への人の出入りができ、地域の新陳代謝がおこなわれていきます。地域と都市人材が関わることで、地域の新しい魅力や課題が発見できます。DXを通じて、地域の関係人口づくりを進めていきます。また、勉強会を通じて、地域の若手担い手を創出します。



### 取り組み内容

#### 六次産業化(島の柑橘を活用した課題解決型商品の開発)

地域の課題になっている柑橘を活用した商品開発

#### NFTを活用したデジタル島民制度の運用

関係人口づくりのためのコミュニティの育成と運用

#### 次世代の担い手育成のためのIT教育

小学校、中学校向けにプロジェクトマップ作成などの勉強会の実施



### 検証項目

#### 商品開発数

コミュニティなどでの意見を取り入れた商品開発数。

#### デジタルコミュニティ数

ディスコードやNFTなどでの交流、およびリアルイベントでの交流の人数

#### 勉強会への参加人数

次世代の担い手への勉強会などの参加人数

### 取得データ

ディスコード、メタバース、Xなどでの交流、勉強会参加人数  
商品開発数

### データ活用による考察・示唆

メタバース空間、ディスコードなどでの交流、リアルイベントの開催などで島外、島内の交流が生まれている。また、勉強会においても非常に満足度が高く、先生方の評判も良かった。デジタルを活用した関係人口づくりのためにも横展開を進めたい。

## 成果と今後

### 成果(含む想定)

スマートAI給餌機による給餌量の改善効果を確認。国の助成事業なども活用し、事業者への実装をさらに進め、より収益性の高い産業への進化を目指す。

		実装前	実装後(～今年度)	今後3年
定量面	金額	➤ -	➤ 関係人口増加による広告 宣伝効果: <b>1,500万円</b>	➤ 関係人口増加による広告 宣伝効果: <b>3,500万円</b>
	重要指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 当該エリアにおける関係人口づくりについては、取り組みはあるが緩やかなものであった。</li> <li>➤ 加工品柑橘の廃棄、加工用クオリティの柑橘が非常に安く取り扱いをされていた。</li> <li>➤ IT人材の不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ あらゆるSNSを活用したコミュニティ運営、育成</li> <li>➤ 初年度アロマ蒸留所を設立、柑橘の皮を使ったアロマの開発を実施</li> <li>➤ 今年度6商品を開発、累計で12商品開発。食品、アロマなど複数商品が産まれた</li> <li>➤ 柑橘農家との取引件数8軒</li> <li>➤ 学校むけIT勉強会の実施8回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ あらゆるSNSを活用したコミュニティ運営、育成</li> <li>➤ 1地点から4地点へ</li> <li>➤ 契約農家 8軒から10軒へ</li> <li>➤ 学校向けIT勉強会の実施</li> <li>➤ 8回から10回へ横展開を行い他地域にも波及効果を出す。</li> </ul>
定性面		<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 加工用の柑橘などは廃棄されるものが多かった。</li> <li>➤ 学校教育の現場でのIT教育は限られていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ アロマや加工品にすることによって廃棄率が減少</li> <li>➤ 将来島を担う子供達へのIT教育を実施し満足度も高い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 他の島がある地域への横展開の実施。</li> </ul>

### 次年度以降の実装計画/見立て

#### 実装の自走や継続の観点

関係人口づくりに関しては、順調にコミュニティ育成ができてきている。六次産業化商品などの開発も順調に進んでいる。IT勉強会に関しても、満足度が高い運用ができてきている。継続的な運用のために、横展開を進めつつ、地域のQOLの向上などを図っていく。

#### 実装の拡大や新しい協業の観点

現在、今治市の大三島地域との関係を作っている。また、勉強会も今治地域で実施した。これからは、他事業者とも協業しながら情報発信やコミュニティ育成、六次産業化を進めていく